

俳人協会鹿児島県支部創立四十周年記念

「第四回春季俳句大会・春の吟行会」成績

日時 令和六年四月六日(土)

場所 鹿児島市勤労者交流センター

募集句

大会賞（俳人協会鹿児島県支部賞）

春光のやうな子を抱き退院す

藤元 睦子

鹿児島県俳人協会賞

指笛で送る島立ち春かもめ

山口 雄二

優秀賞

野を焼いて大地の匂ひ連れ帰る

西田まり子

おぼろ夜や母に最期の紅を引く

安楽与喜子

春立つや昨日と違ふ靴の音

林元美千代

虚と実を生きて卒寿の春シヨール

堀 芳江

大地裂き太る園児の島大根

吉村 久佐

オムレツのくるりと返る蝶の昼

西田まり子

青天のこぶしの白帆風が漕ぐ

有川 明美

ひとつまみ能登の塩振る桜鯛

前田 浩海

引鶴の高みへ旋るひかりかな

大川畑光詳

椿咲く島に赴任し娶りたる

庵崎 京子

黒髪をきつちり結び受験の子

板坂 良子

南うみを選

特選

引鶴の高みへ旋るひかりかな

大川畑光詳

準特選

春立つや昨日と違ふ靴の音

林元美千代

糸柳芽吹きの色を揺らしけり

五反田秋夫

大川畑光詳特選

鍬洗ふ乱の起りし蝸蚪の国

久永のり尾

折田幸弘特選

春光のやうな子を抱き退院す

藤元 睦子

徳田正樹特選

野を焼いて大地の匂ひ連れ帰る

西田まり子

中間恵子特選

鶴引くや陣の先鋒定まりて

大川畑光詳

長柄英男特選

クレーンの地球吊り上ぐ養花天

窪見 れい

濱田 彰典特選

青天のこぶしの白帆風が漕ぐ

有川 明美

淵脇護特選

一本の螺子緩びだす春隣

折田 明子

寶來喜代子特選

鳥曇レーキ引く子の唇閉まる

榊 秀樹

山之内赫子特選

大地裂き太る園児の島大根

吉村 久佐